

西合志東小学校便り



校訓【元気いっぱい 温もりのある 誇れる 西合志東小】第2号

令和6年4月25日 文責：有内 弘

前期スタートから3週間が過ぎました

【学校教育目標】

「主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成」～可能性を力に～

令和6年度前期がスタートして約3週間が過ぎました。子どもたちも少しずつ新しい生活に慣れてきた頃でしょうか。

前期が始まって1週目の授業参観、PTA総会、学級懇談会、そして2週目からの自宅確認訪問など、ご多用な中にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。子どもたちの教育を学校と家庭がいっしょになって、一步一步進めていきたいと思えます。

西合志東小では上記の学校教育目標の具現化、達成に向けて「可能性を力に」をキーワードにしています。子どもたちがもつ無限の可能性を信じ、引き出し、力を伸ばしていくという願いが込められています。

また子どもたちのよりよい行動目標として、学校全体で

- あいさつと返事
- 時間を守る

に取り組んでいます。ぜひご家庭でも朝のあいさつや下校してからの「ただいま」「おかえり」、名前を呼ばれた時の「はいっ」の返事などやってみてください。その1つ1つが子どもたちの自立につながります。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆

【元気いっぱい】



2時間目と3時間目の間の休み時間みんなで楽しく遊んでいます。

仲よくジャングルツリーに登っています。気持ちよさそうです

【温もりのある】



6年生が社会科の学習で、憲法について自分の考えを出し合っています

6年生が社会科の学習で憲法を題材にして自分の考えをグループの中で出し合っています。お互いに相手の意見を大切にしながら意見交換しています。

【誇れる+夢の実現】



4月22日(月)にロアツソ熊本の関係者の方と合志市役所の方が来校され、サッカーボールを5個寄贈していただきました。日頃からサッカーを習っている6年生の代表児童に参加してもらいました。将来の夢の実現につながるかもしれません。

ロアツソ熊本から「1ゴールアシスト」5プログラムという取組で、サッカーの贈呈式が行われました。

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名「成瀬は天下を取りに行く」
「どこ行くの？」と声をかけたところ、成瀬は「島崎、わたしはシャボン玉を極めようと思うんだ。」と言って出ていった・・・
読者コメントより可能性に賭けなくていい。可能性を楽しむだけで人生はこんなにも豊かになるのか！
著者 宮島未奈 発行所 株式会社新潮社